愛知県議会補欠選挙　　8/20告示　8/29投票

日本共産党 磯貝明彦 予定候補を発表

碧南から 市民の願い県政へ

碧南市選出の現職県会議員の辞職にともなう補欠選挙が8月20日告示、29日投票で行われます。日本共産党は、磯貝明彦前市会議員を予定候補に決定。

市民の願いを届け実現するために全力あげます。

県議会は１０２人の議員で構成されています。碧南市は定数１人の小選挙区のために、今まで自民党の独占となってきました。教育、土木、環境、労働など市民生活に直結する行政に、市民の声は届いてきたでしょうか。

政治は変えられる

総選挙を控え、野党共闘で自民公明政治を変えたいと世論が広がっています。国民世論の広がりで、少人数学級の実現やコロナ対策、オリンピック対応も変えることができました。愛知県議会にも、市民の声を届ける議員を送りましょう。

安全な通学路にと市・県に要望書

名古屋碧南線と西尾知多線の拡幅を求め知立土木に申し入れ。右から山口・岡本市議、磯貝氏（７月６日）

県議会に挑戦

昨年の市議会選挙で議席を失ってから1年がたちました。この間多くのみなさんから、蜆川河口水門や川口町の防災拠点施設、県道名古屋碧南線拡幅へのご要望をうかがいました。今、愛知県議会には日本共産党議員がいません。オール与党の県議会に県民の声を直接届けたいと県議選に挑戦を決意しました。菅政権の、新型コロナへの無為無策、オリンピックの強行など命軽視の強権政治に国民の怒りが広がっています。力を合わせて、いのち・暮らし第一の政治に変えましょう。

住所　碧南市若松町3-253
電話/FAX　48・2718

プロフィール
- 1956年碧南生(64歳)4兄弟の3男
- 大浜小・南中・岡崎工業高校・中部工業大学建築学科卒
- 2016年～碧南市議会議員１期
- ボランティア団体 へきなん地域ねこの会　代表

いのち・暮らし最優先の県政を

①18歳までと75歳以上の医療費無料化
（マル福制度を県制度として復活し対象拡大を）
②小中高校の少人数学級
③国保税均等割の廃止
④保健所増やす・公立病院守る
⑤県営住宅改修、エレベーター設置
⑥最賃時給1500円に
⑦蜆川河口水門、防災拠点施設実現
⑧県道名古屋碧南線・西尾知多線などの拡幅で歩道を
⑨憲法9条守り平和な愛知を

蜆川河口

菅政権ノーの審判を 日本共産党に

国民の声をきかない政治をチェンジ・野党共闘で政権交代を

共闘こそ

日本共産党 東京都議選

19議席に躍進 3連勝

次は総選挙で野党共闘の成功

示された五輪は中止の声

7月4日投開票の東京都議選で、日本共産党は現有18から19議席の躍進で3連勝となりました。「コロナ対策優先、オリンピック中止」の政策で一致した野党共闘の成果は、子どもの観戦中止、無観客へと変える力になりました。

野党第一党、女性議員14人も第一党

日本共産党19議席は野党第一党、女性議員14人も第一党です。日本共産党と立憲民主党の候補者調整で、共産党は5選挙区（文京区、豊島区、北区、日野市、北多摩4区）で勝利。7選挙区（渋谷区、中野区、立川市、武蔵野市、小金井市、小平市、北多摩2区）では立憲民主党などが勝利しました。

野党共闘に政権交代の希望が見える

国民の命を軽視して、強権政治を進める菅政権をやめさせるために、今度は総選挙で野党共闘を成功させ政権交代へと追い込みましょう。野党共闘のかなめ日本共産党をのばして政治を変えましょう。

1	新宿区	4	1位	大山とも子	
2	文京区	2	1位	福手裕子	新・共闘
3	江東区	4	3位	畔上三和子	
4	品川区	4	3位	白石民男	
5	大田区	7	1位	藤田綾子	
6	世田谷区	8	2位	里吉ゆみ	
7	杉並区	6	2位	原田　暁	
8	豊島区	3	2位	米倉春奈	共闘
9	北区	3	2位	曽根　肇	共闘
10	板橋区	5	5位	徳留道信	
11	練馬区	7	3位	戸谷英津子	
12	足立区	6	5位	斎藤真里子	
13	葛飾区	4	2位	和泉尚美	
14	江戸川区	5	5位	原　純子	新
15	八王子市	5	2位	青柳有希子	新
16	町田市	4	4位	池田友一	
17	日野市	2	2位	清水登志子	新・共闘
18	北多摩1	3	2位	尾崎あや子	
19	北多摩4	2	1位	原　紀子	共闘

碧南市の急傾斜地10か所も

7月3日熱海市の土石流で多くの犠牲者が出ました。衣浦東部の消防署員18人が猛暑の中、支援に行きました。碧南市で10か所の急傾斜地（高さ5m以上）があり、生命に著しい危害が生じる恐れのある区域が8か所あります。市では豪雨時に巡回していますが57戸の安全確保が必要です。

	所在地	人家	延長m	高さ	※2	※3	
1	旭町１丁目	11	120	5	○	○	
2	山神町７丁目	4	98	6	○	○	
3	浅間町1-1	11	171	6	○	○	
4	浅間町1-2	2	29	5	○	○	
5	二本木町1-1	7	214	6	○	○	
6	半崎町４丁目	4	38	5	○	○	
7	天神町２丁目	6	186	5	○		
8	住吉町４丁目	1	51	6	○		新川右岸
9	堀方町1-A	8	177	6	○	○	新川左岸
10	堀方町1-B	3	73	6	○	○	新川左岸
	計　10か所	57	1157				

※2　土砂災害警戒区域（傾斜30度、高さ５m）

※3　土砂災害特別警戒区域（※2の内、損壊、生命に著しい危害が生じる恐れのある区域

2022年4月から 資源ごみ立当番廃止へ

７月５日市環境課長から日本共産党に「来年度から立当番を廃止したい」と説明がありました。平成７年から26年間の立当番廃止のために日本共産党は一般質問や予算決算審査などで連打してきました。市民と共産党の力が政治を動かしました。

１人５千円の地域振興券＝総額３億円支給

７月29日の臨時会で、1人５千円の地域振興券の予算3億6500万円が。

6月議会 一般質問

山口はるみ議員

コロナ封じ込め検査・ワクチン・補償の充実を

コロナ第4波の中、大規模検査と迅速なワクチン接種、営業とくらしの補償を求めました。碧南市民病院開業以来33年間の地域医療機関との連携でワクチン接種は順調に進められています。医療機関での定期的なＰＣＲ検査や入院患者へのワクチン接種の体制が取られなかったことが、小林記念病院での院内感染37名に。

７月臨時議会では国の交付金５，５００万円をふくむ３億円で１人５千円の地域振興券が支給されます。

市民病院守る　異例の現場抜き経営分析委託

コロナ禍で病床不足が浮き彫りになる中、感染患者の受け入れに奮闘している市民病院に、市長は「経営分析」を民間に随意契約１千万円で委託。医師看護師抜きは、他に例がありません。64床削減のリニューアルは３床室にトイレなし。働く人や市民抜きではよりよい改革はできません。

ジェンダー平等　今年度から男女混合名簿に

国保の世帯主変更。「西尾市長選で18歳までの医療費無料化公約が出され残るのは碧南と高浜だけ」と実現を求めました。ジェンダー平等では、小中全校で男女混合名簿に改善がされました。

岡本守正議員

緑町公園の早期整備を

２０２２年工事予定が棚上げに。市は今後の日程も示しません。７月から「景観条例」施行なのに草ボウボウは許されません。

農水路護岸が決壊

５月に市民から「連合揚水護岸が崩れた」と通報があり、改修工事が始まりました。

小中体育館にエアコン設置

名古屋・大府・刈谷・みよしで学校体育館のエアコン設置が進んでいます。市はやらないと答弁。